

広報とままえ²⁰²⁶10

No.782

いつまでも 暮らしていける とままえに



白球を追い、熱戦を繰り広げる
第45回苫前町民ソフトボール大会



第45回町民ソフトボール大会（町スポーツセンター主催）が、8月23日、苫前町野球場で開催された。今回は、3チームのAブロックと2チームのBブロックに分かれ、総当たりによるリーグ戦が行われた。

当日は強い日差しが照りつける厳しい暑さとなったが、選手たちは暑さに負けず、随所で好プレーを披露。グラウンドでは白熱した試合が繰り広げられ、会場は大いに盛り上がった。

激戦の末、「Big Peach」が見事優勝を果たした。



8月23日、古丹別リバーサイドパークゴルフ場にて苫前町長杯パークゴルフ大会が開催され、福士町長をはじめ、苫前町パークゴルフ協会の会員ら18名が参加。晴天の下、2コース・18ホールを巡りながらスコアを競い合った。

河川敷を生かした広々としたコースでは、強い日差しが照りつける中、参加者たちは距離や打球の方向を慎重に見極めながら一打一打に集中。それぞれの技量を発揮し、巧みなプレーを楽しんでいた。



9月6日、第48回苫前町民マラソン大会が町公民館周辺を会場に開催された。

大会では、親子の部をはじめ、小学生の学年別男女、中学生、一般3km・5km、駅伝の各部門で競技が行われ、子どもから大人まで幅広い世代のランナーが出場した。

ゴール後には走り切った達成感から笑顔を見せる姿もあり、会場には多くの声援と笑顔があふれる一日となった。

第45回苫前町民ソフトボール大会



苫前町長杯パークゴルフ大会



第48回苫前町民マラソン大会



北海道応援大使プロジェクト

～観戦ツアー & WE LOVE HOKKAIDO AREA 出展～

エスコンフィールドでファイターズに熱い声援 エスコンフィールドから苫前町の魅力を発信！



8月29日、北海道日本ハムファイターズ応援観戦ツアーを開催し、多くの申し込みの中から抽選で選ばれた町民40名がエスコンフィールド HOKKAIDO を訪れた。

試合開始前には、選手との記念撮影が行われ、この日登場したのは前日の試合でキャリアハイとなる10勝目を挙げた北山亘基投手。思わぬ登場に参加者から歓声が上がり、少し緊張した様子で記念撮影を楽しんだ。

その後は観戦席からファイターズへ声援を送り、何度も逆転するシーソーゲームに一喜一憂。最後はファイターズが勝利を収め、参加者全員で喜びを分かち合う一日となった。



今年、留萌・宗谷地域の市町村が北海道日本ハムファイターズ「北海道応援大使プロジェクト」の対象地域に選定され、球団主催によるさまざまな取組が進められている。

その一環として8月18日から20日までの3日間、エスコンフィールド HOKKAIDO 内に苫前町 PR ブースを出展した。

ブースでは「とままえメロン」や、苫前産ななつぼしを使用した「みたらし団子」を来場者に味わってもらい、「おいしい」と多くの声が寄せられた。

また、メロンや酢蛸、お米、ボタンエビ、かぼちゃ団子セットなど町の特産品が当たる大抽選会を実施。子どもから大人まで多くの方が訪れ、ブース前には長い列ができるなど、苫前町の魅力を広く発信する機会となった。



地域で守り育てよう 私たちの苫前商業高等学校

「苫商生の地域連携」

今年度の苫前町の事業として、現在「古丹別地区多世代交流・多機能型拠点施設整備事業」が実施されている。これは、地域住民が世代を超えて集まり、交流と賑わいを生み出す拠点づくりを目標とした施設である。その主な機能としては、買い物ができるスーパー（公設民営）や、子どもから大人まで多世代にわたり交流できるスペースをイメージしたものである。

昨年12月、苫前町教育委員会社会教育課から本校生徒に「多世代交流施設コンセプト検討会」への参加依頼があった。新しくできる施設に高校生の意見を取り入れたいという意向によるものであった。日頃から放課後や休日の過ごし方に時間を持て余している生徒たちにとっては、ここぞとばかりにそれぞれの希望を発言する機会となった。もちろん、ただ発言するのではなく、施設の目的と用途についての説明を理解した上で、「どんな施設・設備があるとよいか」というテーマに沿って班に分かれ、ブレインストーミングやKJ法を用いて意見をまとめ、班ごとに発表し、全体で共有した。

生徒たちの意見の多くは、「娯楽・リフレッシュ」と「日常的な居心地（飲食・インフラ）」の大きく二つに分かれた。キーワードとしては、「カラオケ」「ゲーム系」「カフェ」が多く挙げられた。傾向として、①「カラオケ・カフェ・ゲーム」など、放課後に

安心して集まることのできる場所やもののニーズが高いこと、②「足湯・マッサージチェア」など、多世代交流の場としての機能が求められていること、③「自習・WiFi」など、遊び場だけではなく勉強や作業ができるデジタル環境が求められていること、の三点にまとめることができた。

ホクレンショップ、ミサワホーム、苫前町役場などの関係者から、さらに具体化した意見を聞きたいとの話があり、令和8年2月に2回目の多世代交流施設コンセプト検討会が実施された。その後、6月12日には、富士敦朗町長による町民への交流施設事業の経緯と概要についての説明会が公民館で開かれた。

そして、7月24日には、JAるもいの前川彰常務理事らが来校し、全校生徒に向けて交流施設についての説明を行った。生徒たちは、自分たちの提案が反映されている部分では表情を明るくし、反映されていない部分については、なぜそうだったのか説明を聞き、理解を深めていた。

施設が完成し利用する際には、自分たちの意見が反映されていることを実感しながら利用することになるだろう。日頃からお世話になっている地域に少しでも関わることで、地域への恩返しにつながればと思う。

文・写真 苫前商業高校地域連携委員

虎野 正嗣



建設工事中の古丹別地区
多世代交流・多機能型拠点施設



多世代交流施設コンセプト検討会の様子

まちのできごと

苦前町戦没者追悼式

終戦から81年となる今年、8月19日、町主催の苦前町戦没者追悼式が町公民館で執り行われ、遺族や来賓ら40名が参列した。

追悼式では、参列者が戦没者166柱の御霊に黙とうをささげた後、献花を行い、戦没者の冥福を祈った。

福士町長はあいさつで追悼の言葉を述べ、参列者一同、戦争の悲惨さと平和の尊さを次世代へ語り継ぎ、恒久平和の実現に向けて努力していく決意を新たにしました。



国際交流事業

9月4日、国際交流事業でカナダ・バンクーバーを訪れた苦前商業高校の生徒2名が福士町長へ帰国報告を行った。

2人はホームステイや英語レッスン、現地での交流など、滞在中の活動を報告。「完璧な英語でなくても思いを伝えられた」「現地でしか気づけない文化や英語の違いを学べた」と振り返った。

福士町長は「これからの人生にとって大きな経験になったと思う。現地で見つけたものをぜひ役立ててほしい」と激励した。



ヒラメ人工種苗放流式

9月7日、苦前漁港斜路で、町主催の「ヒラメ人工種苗放流式」が令和5年以来3年ぶりに開催された。

苦前認定こども園の園児ら9名が参加し、ヒラメの稚魚について説明を受けた後、一匹ずつ海へ放流した。園児たちは生きた魚に触れながら、「つくり育てる漁業」の大切さを学んだ。

このほか、北るもい漁協水産施設の見学や、留萌開建港湾業務艇「ゆりかもめ」による港内見学も行われ、苦前の漁業への理解を深めた。



地域社会貢献感謝状贈呈

町内施設等において地域社会貢献活動を行った1社へ、9月7日、感謝状の贈呈が行われた。

◇ハラダ工業株式会社
苦前漁港における倉庫火災時の崩落建物の除去作業





田淵 貴大

地域おこし協力隊だより

自分のやりたいことが形になった時の心境

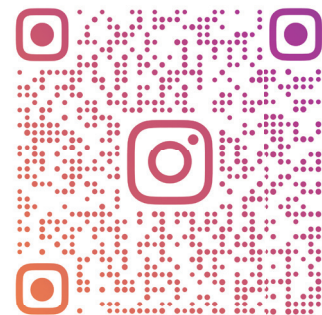


8月14日お盆休みに入り真夏の暑い日が続いてました。この日は古丹別ふるさと祭りがあり、私は「とままえグルメ屋」として初出店しました。

「カボチャだんごサンデー」という自分で考えたオリジナルメニューを販売しました。事の発端は桜まつりの打ち上げの際にふと思いついたことを公民館の方に伝えたことがきっかけでした。そこから公民館の方を初め、上田ファームさん、天塩町のべこちちファクトリーさんなどたくさんの方に協力いただき、初めて自分のやりたいことが形になったことが実感できました。

今回を通して感じたことは、思ったことを勇気を出して口に出すことで、形にできる可能性が高くなること、実現するまでの過程が大変だが、達成感はすごく大きいことです。行動に移すとさまざまな問題が起きてくるが、焦らずに確実に1個ずつ解決していく大切さ。何より自分に協力してくださった町民関係者の皆さまに大変感謝しています。改めて苫前町が大好きになりました。

今後も大好きな苫前町のために尽力して参ります。ご来店くださった皆様本当にありがとうございました。



DISCOVER_TOMAMAE

忘れていませんか？日本脳炎とHPVの定期予防接種

3歳になったら日本脳炎の定期予防接種を受けましょう

日本脳炎ウイルスは蚊を介して感染します。突然の高熱、頭痛、嘔吐などで発病し、意識障害や麻痺等の神経系の障害を引き起こし、後遺症を残すことや死に至ることもあります。ワクチンにより、罹患リスクを75～95%減らすことができると報告されており、全4回の接種が定期期間内であれば無料で受けられます。該当のお子様（ご家庭）には、案内を送付しておりますので詳細は案内文書をご覧ください。

小学6年生になった女子はHPVの定期予防接種を受けましょう

HPV（ヒトパピローマウイルス）は、性的接触のある女性であれば50%以上が一度は感染するとされている一般的なウイルスです。子宮頸がんをはじめとするがんのほか、多くの病気の発生に関わっており、近年若い女性の子宮頸がん罹患が増えています。定期予防接種で接種するシルガード® 9は、9種類のHPV型に対する免疫が得られ、子宮頸がんの原因の80～90%を防ぎます。初回年齢により2回ないし3回の接種が必要で、定期期間内であれば無料で受けられます。該当のお子様（ご家庭）には、案内を送付しておりますので詳細は案内文書をご覧ください。

65歳以上の方を対象とした定期予防接種について

定期予防接種の種類 及び自己負担額	対 象
肺炎球菌感染症 3,000 円	65 歳の方を対象に定期予防接種として生涯 1 回接種ができます。 65 歳の誕生日後、個別にご案内しています。
帯状疱疹 生ワクチン 2,000 円 組換えワクチン 6,000 円× 2 回	帯状疱疹は昨年度から定期予防接種に加りました。定期予防接種として生涯 1 回（1 セット）接種ができます。 * 基本の対象は 65 歳の方ですが、令和 7 年度から 11 年度の 5 年間は、経過措置として <u>年度内</u> に 65、70、75、80、85、90、95、100 歳になる方が対象です（令和 12 年度からは 65 歳の方のみ対象になりますのでご注意ください）。 * 今年度の対象者には 4 月にご案内しております。転入等でご案内が届いていない方はご連絡ください。
インフルエンザ 無料	65 歳以上の方を対象に毎年 1 回接種できます。 令和 8 年 10 月 2 日までお申込み受付中です（役場、古丹別支所、力昼郵便局）。 8 月 25 日に各戸にチラシを配布しております。
新型コロナウイルス感染症 5,000 円	65 歳以上の方を対象に毎年 1 回接種できます。 令和 8 年 8 月 25 日に各戸にチラシを配布しております。お申込みをお忘れの方はすぐに保健福祉課保健係にご連絡ください。

（令和 8 年 8 月末時点）

- * 生活保護世帯の方は自己負担分を町が負担します。
- * 肺炎球菌感染症、インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症の定期予防接種は、心臓、腎臓、呼吸器、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の障がい者を有し身体障がい者手帳 1 級を所持する 60～64 歳の方も対象になります。帯状疱疹ワクチンの定期予防接種は、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の障がい者を有し身体障がい者手帳 1 級を所持する 60～64 歳の方も対象になります。

お問合せ 保健福祉課保健係 0164-64-2215

地域包括ケアだより

福祉用具貸与ってなに？

介護保険では、日常生活を支えるための福祉用具を『レンタル』することができます。

利用する際は担当ケアマネジャーへの相談が必要です。



対 象

介護保険の認定を受けた方
要支援・要介護の区分により、利用できる福祉用具が異なります。

費 用

介護保険の自己負担割合（１～３割）に応じた費用がかかります。
福祉用具ごとに、**毎月の利用料**が設定されています。

主な福祉用具の種類

※対象となる福祉用具は、13種類あります。

要支援

1

以上

要介護

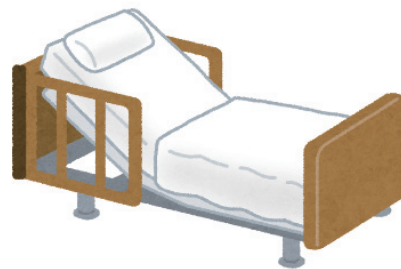
2

以上

要介護

2

以上



歩行補助杖・歩行器

車いす

ベッド

おすすめポイント

- ☑ 体の状態に応じて変更できます
- ☑ 故障時の修理・交換対応があります
- ☑ 処分の必要がありません
- ☑ 専門職の助言を受けながら選べます

該当する方はまず相談を

- ☑ 立ち上がりがつらい
- ☑ 歩くときにふらつきがある
- ☑ 外出時の移動に不安がある
- ☑ 家族の介護負担を減らしたい

お問合せ 苫前町地域包括支援センター TEL：0164-64-2215

苫前町こども家庭センターを開設します

～ 妊娠期から18歳までのすべての子育て家庭を応援します ～

令和8年10月より苫前町役場内に「こども家庭センター」を開設します。

産前産後の身体や心のこと、育児の不安やお子さんに関する悩みなど、「誰かに話を聞いてもらいたい」「どこに相談してよいかわからない」、そのように思うことがあったら、ひとりで悩まず、ぜひ「こども家庭センター」へお気軽にご相談ください。

○ こども家庭センターってなに？

こども家庭センターは、妊娠・出産・子育てに関わる相談窓口です。苫前町の保健師や児童福祉担当職員が、さまざまな相談や悩みをお聞きし、一人ひとりに寄り添った支援や情報提供を行います。

対象は、妊産婦や0歳から18歳までの子ども本人とその保護者や家族です。

相談方法は、来所による面談と電話相談になります。来所相談につきましては、センター職員が不在の場合もありますので、事前にご連絡をお願いします。

【お問合せ】

苫前町こども家庭センター（苫前町保健福祉課内） TEL：0164-64-2215

○ こども家庭センターになって、なにが変わるの？

母子保健と児童福祉の相談窓口がひとつになり、妊娠から出産、就学、進学と切れ目のない一体的な支援が受けられるようになります。担当スタッフはこれまで通りですので、安心してご相談ください。

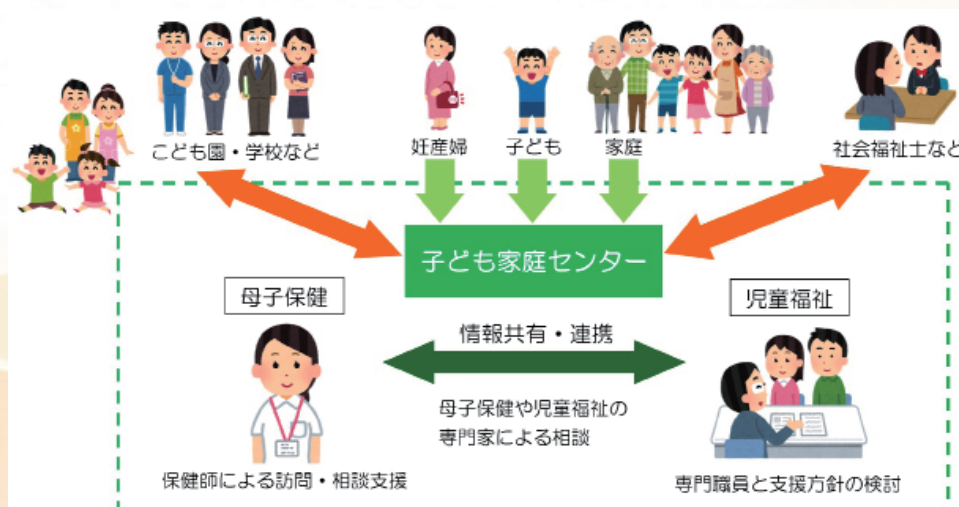
・ 対応の強化

母子手帳交付時の面接、出産後の家庭訪問から入園、入学、進学と切れ目なく関係機関で情報を引継ぎし、子どもや保護者が安心して次のステップに進めるよう、サポートプランをともに作成し支援します。

・ 他機関との連携

相談内容に合わせて、適切なサービスや関係機関に円滑につながります。

妊産婦や子どもとその親や家族にとって、「どこに相談しても、健康と生活の両面から専門職が連携してサポートしてくれる体制」を目指します。



○ こども家庭センターでのサポート例

～こんな悩みはありませんか～

妊娠・
出産期

- ・初めての妊娠・出産で不安…
- ・つわりで思うように食事が摂れない
- ・思いがけず妊娠してしまい戸惑っている
- ・他の妊婦さんと交流したい

～こんなサポートをしています～

母子健康手帳の交付の際に話を聞き、困りごとや悩みごとのある人には継続してサポートします。計3回の面談で、出産前の体調確認や不安などの相談に対応します。

＜主なサポート例＞母子健康手帳の交付・妊婦健診・妊娠中の相談・ラッコクラブ（両親教室）

乳児期

- ・赤ちゃんが泣いてばかり、どうしたらいいの？
- ・母乳やミルクは足りている？
- ・慣れない育児で気が休まらない
- ・出産後、気分が落ち込んでしまう
- ・子育てについて心配ごとや悩みがある

保健師が家庭訪問し、母子の体調確認や育児の相談に応じます。訪問や通所型の産後ケア事業で、助産師から専門のケアを受けたり、健診や子育てサロンで栄養士に相談することができます。

＜主なサポート例＞赤ちゃん訪問・乳幼児健診・産後ケア事業・ラッコクラブ（乳児教室）

子育て

- ・育て方に自信がない
- ・子どもの発育の遅れが気になる
- ・イライラして子どもをきつく叱ってしまう
- ・高学年になっても夜尿がつづいている
- ・登校しぶりがあり、対応に悩んでいる
- ・授業についていけないようだ
- ・仕事と子育ての両立が難しい

子どもの成長に応じて生じる、さまざまな悩みや不安の相談に対応し、内容に応じて、必要なサービスの紹介や、関係機関と連携したサポートを行います。

こども園の入園や、専門的な職種への相談を希望する場合の療育支援に関することに対応します。

また、就学後の悩みや思春期の変化に関する相談、依存症に関する相談など、保護者や子ども本人が困っていることについて話を伺います。

○ その他の相談機関

- ・北海道子ども相談支援センター（北海道教育委員会）

子育て・しつけなどの家庭教育や、いじめ・不登校などの学校教育の悩みについて、電話、メール、来所により相談ができます。



- ・親子のための相談 LINE（こども家庭庁）

子育てや親子関係に関する悩みについて、LINE により匿名で相談ができます。



- ・児童相談所相談専用ダイヤル

出産や子育てに関する悩みについて、電話で相談ができます。☎ 0120-189-783

忘れていませんか？ 特定健康診査

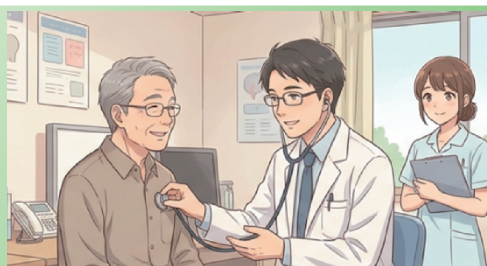
特定健康診査(特定健診)とは？

- ・特定健診はメタボリックシンドローム（メタボ）に着目し、糖尿病や高血圧、脂質異常症といった生活習慣病を早期に発見することを目的とした健康診査です。
- ・メタボとは、内臓肥満に高血圧・高血糖・脂質代謝異常が組み合わさった状態をいい、心臓病や脳卒中といった命に直結する病気になりやすいため、早期発見が重要です。

特定健診は毎年受けましょう！

- ・40歳～74歳までの国民健康保険加入者は特定健診を無料で受診することができます。
- ・年に一度、自己負担なしで健康チェックができる重要な機会です。「忙しいから」と先送りにせず、毎年必ず受診しましょう。

元気だから大丈夫？決してそんなことはありません。



年に1度、じぶんの身体の健康チェック！

健診のお申し込み方法

今年度の町が実施する集団健診は4月と9月に実施し、終了しました。

特定健診を申し込む場合は、受診する医療機関へ直接お申し込み願います。

受診可能医療機関	苫前厚生クリニック	TEL:0164-65-3535
	苫前クリニック	TEL:0164-64-9070
	北海道立羽幌病院	TEL:0164-62 - 6060
	コープさっぽろ	TEL:050-1752-2011 ※健診日は11月6日のみ

健診を受けなかったら？

特定健診の受診率は国から市町村への交付金の算定に関わっています。受診率が低いと交付金が減額され、その分は国保財政の負担となり間接的に加入者の皆さまに返ってくることになります。あなたの受診が、ご自身の健康と国保加入者のすべての皆さまの負担軽減につながります！

特定健診は「受診して終わり」ではありません！

生活習慣病のリスクが高いと判定された方は、引き続き保健師・栄養士が生活習慣改善、健康回復のためのサポートを行う「特定保健指導」を無料で受けることができます。特定保健指導の対象となる方には、通知または電話でお知らせします。



あなたの健康を責任をもってサポート！

お問合せ 苫前町住民生活課住民係 0164-64-2213

国民年金

マイプランをしっかりと国民年金

「年金生活者支援給付金制度について」

年金生活者支援給付金は、公的年金等の収入やその他の所得額が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。

受け取りには請求書の提出が必要です。ご案内や事務手続きは、日本年金機構（年金事務所）が実施します。

■対象となる方

老齢基礎年金を受給している方

次の要件をすべて満たしている必要があります。

- ☒ 65 歳以上の老齢基礎年金受給者である。
- ☒ 同一世帯の全員が市町村民税非課税である。
- ☒ 前年の公的年金等の収入金額とその他の所得との合計額が約 93 万円以下である。

障害基礎年金・遺族基礎年金を受給している方

次の要件を満たしている必要があります。

- ☒ 前年の所得が約 492 万円以下である

■請求手続き

年金を受けている方

対象となる方には 9 月以降、日本年金機構から請求手続きのお知らせが送付されます。

同封のハガキ（年金生活者支援給付金請求書）に必要事項を記入し、切手を貼って日本年金機構に提出してください。

（注意）既に年金生活者支援給付金を受給している方は、新たな手続きは不要です。

これから年金の請求をする方

年金の請求手続きと併せて年金生活者支援給付金の請求手続きをしてください。

年金生活者支援給付金のご請求でお困りの時には、お電話ください。

「給付金専用ダイヤル」

0570 - 05 - 4092（ナビダイヤル）

お問合せ

苫前町住民生活課住民係 TEL0164-64-2213

留萌年金事務所 TEL0164-43-7211



とままえ社協だより

この広報は、赤い羽根共同募金の助成により発行されています。

ほほえみ



社会福祉法人苫前町社会福祉協議会 苫前郡苫前町字旭 37 番地の 1 苫前地区コミュニティセンター内
☎ : 0164-64-2387 FAX : 0164-64-9090 HP: <https://www.protech-web.co.jp/homepage/tomamae>

令和 7 年度社会福祉法人苫前町社会福祉協議会決算について

◎資金収支計算書

(単位：円)

勘定科目			決算額	勘定科目			決算額	
事業活動による収支	収入	会費収入	375,000	施設整備等による収支	収入	施設整備等収入計 (4)	0	
		寄付金収入	478,000		支出	ファイナンス・リース債務の返済支出	381,458	
		経常経費補助金収入	14,628,143			施設整備等支出計 (5)	381,458	
		受託金収入	2,772,700			施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)	△ 381,458	
		貸付事業収入	199,000	その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	620,000	
		事業収入	413,165				その他の活動による収入	0
		介護保険事業収入	4,921,000				その他の活動収入計 (7)	620,000
		受取利息配当金収入	2,700		支出	積立資産支出	606,111	
		その他の収入	84,806				その他の活動による支出	900,000
		事業活動収入計 (1)	23,874,514				その他の活動支出計 (8)	1,506,111
	支出	人件費支出	11,737,385			その他の活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	△ 886,111	
		事業費支出	3,821,102		予備費支出 (10)			0
		事務費支出	4,638,756	当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)			527,035	
		貸付事業支出	209,000					
		助成金支出	1,073,667					
		その他の支出	600,000					
		事業活動支出計 (2)	22,079,910					
		事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	1,794,604					
					前期末支払資金残高 (12)	3,711,349		
					当期末支払資金残高 (11)+(12)	4,238,384		

決算書及び事業報告書については、関係法令の定めに従い、社協事務所において閲覧することができます。また、インターネット上では、財務諸表等電子開示システムにより公表されているほか、社協ホームページからダウンロードにより入手することも可能です。

◎貸借対照表

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】	6,513,658	【流動負債】	4,153,230
現金預金	3,662,263	事業未払金	744,075
事業未収金	2,599,169	1年以内返済予定リース債務	461,208
未収補助金	0	1年以内返済予定町補助金返還金	300,000
前払金	12,684	1年以内支払予定長期未払金	600,000
前払費用	239,542	未払費用	40,500
		未返還金	1,441,783
		職員預り金	48,916
		賞与引当金	516,748
【固定資産】	8,505,401	【固定負債】	9,307,714
(基本財産)	1,000,000	リース債務	1,780,966
定期預金	1,000,000	退職給付引当金	3,777,270
		長期未払金	1,200,000
		町補助金返還金	2,549,478
(その他の固定資産)	7,505,401	負債の部 合計	13,460,944
車輛運搬具	2	純資産の部	
器具及び備品	457,847	【基本金】	1,000,000
有形リース資産	1,741,630	【国庫補助金等特別積立金】	395,099
ソフトウェア	0	【その他の積立金】	978,108
無形リース資産	500,544	愛情銀行積立金	978,108
貸付事業等貸付金	50,000	【次期繰越活動増減差額】	△ 815,092
退職給付引当資産	3,777,270	(うち当期活動増減差額)	971,164
愛情銀行積立資産	978,108	純資産の部 合計	1,558,115
資産の部合計	15,019,059	負債及び純資産の部合計	15,019,059

風車まつり会場で募金 PR 活動を行いました

7月26日、とままえ夕陽ヶ丘未来公園で行われた「第23回 苫前町風車まつり」にて、赤い羽根共同募金ブースを設置し、募金活動を行いました。

この日の募金額は29,084円！となりました。皆さまのご協力に感謝いたします。

お預かりした募金は、10月から始まる赤い羽根共同募金に寄託され、苫前町内と道内の福祉活動に役立てられます。ありがとうございました。



まちなかサロンが開催されました

7月30日に第3回目のまちなかサロンを開催しました。

今回は夏休み中の放課後子育て支援センターの児童と交流会を行いました。昼食にはボランティアの方々が作ったカレーライスやマカロニサラダを、また有志による苫前メロンの差し入れがあり、美味しく頂きました。参加者からは「小学生との交流はなかなかないので、とても楽しかった」「笑って笑って、とても楽しかった！」等の感想を聞く事ができました。



また、8月20日開催の第4回目では「みんなでカラオケを楽しもう！」と題し、スナック葵さんのご協力の下、カラオケを楽しみ大変盛り上がりしました。こちらは2回目の開催でしたが「また来年もあたらぜひ参加したい！」との声が届けられました。

今年度この後、9月にボッチャ体験、10月は「新米でおにぎり！採れたて野菜の豚汁を楽しもう！」と題して、食事会を開催します。最後にはビンゴ大会を行う予定です。申し込みが必要となりますので、参加ご希望の方は事務局までお申し込みください。

ふれあい倶楽部が開催されました

8月4日、今年度第3回目のふれあい倶楽部を開催しました。

42名の参加があり、午前中は「フラワーアレンジメント」を楽しみました。西川加代子さんに講師を務めていただき、カーネーションのピンクを織姫に、黄緑のカーネーションを彦星に見立て七夕飾りを表現しました。ブルースターというお花は天の川を、カスミソウは星を表しています。色のバランスやオアシスに挿す加減でさまざまな形となり、完成作品で同じ物は1つとしてない個性あふれる作品を完成させることができました。



その後、苫前駐在所の近田所長より特殊詐欺の啓発活動と被害に遭わないための対策について講話を行っていただき、参加者は真摯に耳を傾けられていました。

午後からは社協職員が進行を行い「モルック」を行いました。はじめにルール説明をし、その後チームごとの練習を行いました。3チームに分かれて総当たり戦で対戦し、高得点が出た際には歓声や拍手が起こり、大変盛り上がりしました。

招魂祭が行われました

8月19日、苫前町遺族会主催による招魂祭が苫前神社社務所内で斎行されました。

福士敦朗苫前町長、阿部俊一苫前町議会議員、伊藤通康平和の鐘奉賛会会長を来賓に迎え、苫前町遺族会の土田眞春会長ほか会員9名が参列しました。

斎主が祝詞を奏上し、参列者一人ひとりが玉串を捧げ、慰霊の祈りを捧げるとともに平和への誓いを新たにしていました。



公民館フェスティバル及び町民作品展のお知らせ

みなさんの“学びの成果”が集まる「町民作品展」と様々なイベントや体験会が行われる「公民館フェスティバル」を開催します！

見て、読んで、楽しむフェスティバルにぜひ遊びに来てください！

公民館フェスティバル

日時 10月24日(土) 10:00～17:00
25日(日) 10:00～16:00

内容 ボッチャ体験教室、タイルクラフト
アロマキャンドルづくり など

場所 公民館 各会議室 他
※詳細は後日回覧や新聞折込、SNS
等でお知らせします。



町民作品展及び留萌地方

道民芸術祭展示部門

日時 10月24日(土) 10:00～17:00
25日(日) 10:00～16:00

場所 公民館講堂 他
※詳細は後日お知らせします。

主催 苫前町文化協会 / 苫前町公民館
共催 留萌地方文化団体協議会

本のリサイクル市&

本の帯つくりコンテスト入賞作品展示

日時 10月24日(土) 10:00～17:00
25日(日) 10:00～16:00

図書室フェスティバル「工作教室」

日時 10月24日(土) 10:00～11:30
場所 公民館実習室

○舞台発表は11月8日(日)に開催します。

公民館講座参加者募集

(両講座とも参加無料)

「性の多様性ってなに？～相手にも自分にも優しい接し方を知る～」

性の多様性について理解を深め、相手を尊重したコミュニケーションや、安心できる関係づくりについて学ぼう。

○日時 11月18日(水)
13時25分～15時15分

○場所 苫前町公民館

○講師 Kakurega
事業部 代表 葦澤 智史 氏

○対象 どなたでも参加できます。

※詳細は回覧等をご覧ください

「専門家から学ぶ！自分も家族も困らない！知っておきたい介護のいろは」

介護はいつそのときが来るかわかりません。介護の基礎的なことを北海道介護福祉学校の先生から学び、いざというときに備えましょう。

○日時 11月19日(木)
13時25分～15時15分

○場所 苫前商業高等学校

○対象 どなたでも参加できます

○服装 動きやすい服装でお越し下さい

※詳細は回覧等をご覧ください

※両教室ともに申し込みは下記の連絡先へ事業日の3日前までに連絡をお願いします。

～申し込み・お問い合わせはこちらまで～ TEL 0164-65-4076 FAX 0164-65-3220

苫 前 町 公 民 館 Email shakaikyoiku@town.tomamae.lg.jp

苫前町いやしふれあい助成事業について

高齢者等の冬場の引きこもり解消や健康増進など健やかな生活支援を図るため、町が指定する宿泊施設の利用助成を行う「苫前町いやしふれあい助成事業」を本年度も実施しています。



●事業対象者

- 〈1〉 満 70 歳以上の方
- 〈2〉 身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方
- 〈3〉 要介護 2 以上の要介護認定を受けている方
- 〈4〉 〈2〉～〈3〉の該当となる方の付添人で町長が認めた方
(付添人が町外の場合は、対象者の 3 親等以内の方)

●申請受付

役場窓口、古丹別支所及び力昼郵便局で申請の受付を行っています。
(手続きには印鑑を持参ください)

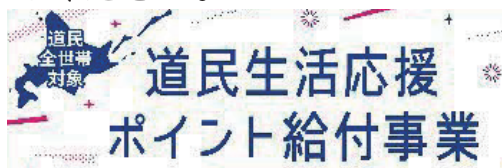
申請・お問合せ 商工労働観光課 TEL 0164-64-2212

ポイント給付の申請をお忘れなく

令和 8 年 5 月 1 日時点で北海道内にお住まいの全世帯主を対象に、ポイント等の給付申請を受け付けています。対象となる世帯主には、6 月下旬頃に申請に必要な「案内はがき」が送付されています。

給付内容は、アプリ申請の場合「どうみんポイント 5,500 円相当」、郵送申請の場合「JCB ギフトカード 5,000 円相当」です。申請期限は令和 8 年 11 月 16 日 (月) です。

案内はがきが届いていない場合や紛失した場合は、お早めにお問い合わせください。



公式ホームページはこちら

お問合せ 利用者専用コールセンター TEL 0120-842-076



「里親になりませんか」～児童相談所からのご案内

里親制度はさまざまな事情により家庭で暮らせないお子さんを一時的に一般家庭で養育していただく制度です。愛情を持ってお子さんを育てていただける方で要件を満たす方であれば、里親になるのに特別な資格はありません。数日間から数年まで養育をお願いすることがありますが、その間のお子さんの生活費などは公費でまかなわれます。

昨年の4月から、道北圏域の里親家庭を支える柱として社会福祉法人旭川育児院が里親支援センターみなぼっけを開設しました。みなぼっけでは児童相談所とともに、里親制度に対する地域住民への普及促進活動や里親希望者の新規開拓、里親への研修・トレーニング等を実施しています。また、里親等からの相談に応じ、必要な情報の提供、助言その他の援助を行なっています。

里親制度に関心のある方、里親を希望される方は、お気軽に里親支援センターみなぼっけ、または北海道旭川児童相談所にお問い合わせください。

お問合せ 里親支援センターみなぼっけ：0166-63-1410
北海道旭川児童相談所：0166-23-8195

ヒグマの出没に注意！！

令和8年秋のヒグマ注意特別期間
10/31（土）まで
＜ヒグマによる被害防止のために＞



- キノコ狩りなどで山野に入る場合は複数で行動するようにし、クマ鈴やラジオ等を持って音を出しながら人の存在を知らせましょう。
- 外出する際は薄暗い時間帯の行動を控え、町ホームページや新聞・テレビなどでヒグマの出没情報を確認しましょう。
- ヒグマは一度ゴミの味を覚えると、それを目当てにゴミ捨て場などへ繰り返し出没するようになります。ゴミを野外に放置したり、埋めたりしないようにしましょう。
- ヒグマのフンや足跡、草や木などが食いちぎられた跡を見つけたときはすぐに引き返しましょう。
- ヒグマに遭遇した場合は、ヒグマに背を向けず落ち着いてゆっくりその場を離れてください。

ヒグマや痕跡を目撃した場合は、下記までご連絡ください。

お問合せ 農林水産課農政係 TEL：0164-64-2314

狩猟期間中における道有林への入林自粛について

エゾシカの狩猟期間中（10月1日から3月31日まで）は、多くの狩猟者が道有林へ入林します。

狩猟に伴う事故防止のため、この期間の狩猟目的以外での入林はお控えくださるようお願いいたします。

エゾシカによる森林等被害を低減するため、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

お問合せ 北海道水産林務部森林海洋局道有林課道有林管理係
TEL 011-204-5519

10月

町内予定

- | | | |
|-----------------|----------------------|--------------------------|
| 3日（土）苫前中学校学校祭 | 24日（土） | 公民館フェスティバル
図書室フェスティバル |
| 9日（金）健康相談（公民館） | 25日（日） | |
| 10日（土）苫前小学校学芸会 | 27日（火）健康相談（苫前地区コミセン） | |
| 11日（日）古丹別小学校学芸会 | | |

J A北海道厚生連 苫前厚生クリニックよりお知らせ

皮膚科 外来日は
10月7日（水）

午前 診療時間 8:30 ~ 12:00
受付時間 8:00 ~ 11:30
午後 診療時間 13:30 ~ 15:00
受付時間 13:00 ~ 14:30

※診察には事前の予約が必要となります。
電話での診療予約もできます。

管理栄養士による

「今日からあらためる食事療法・なんでも相談」

日程：11月19日（木）

予約制です。
ご希望の方は電話でお気軽におたずねください。

J A北海道厚生連 苫前厚生クリニック（☎ 0164-65-3535）

氏名 赤坂 香 73 年齢 7月29日 死亡日 住所 苫前

お悔やみ申し上げます

小澤 翠生 母 悠哉 出生日 7/28 古丹別

ご成長をお祈り申し上げます

戸籍の小箱

○苫前 村本 静子様

○古丹別 佐々木 久子様

○苫前 村本 静子様

○古丹別 佐々木 久子様

苫前町社会福祉協議会へ

ご厚志に感謝します





木村 魁李 1年
「さかなのあみ」

あみのおおきさがおなじになるようにつくるのがむずかしかったです。いろんないろでつくったので、きれいにできました。



榑谷 歓多 2年
「うちゅうでわっかいれ」

むずかしいのとかんたんなのがあります。ビーズをたくさんいれたらきれいにできました。



伊藤 紬 3年
「スクイズつめあわせ」

小さいわたあめスクイズのわたをつけるのがたいへんでした。とうふスクイズを作るのが楽しかったです。



大矢根 柚奈 4年
「お菓子スクイズ」

テープできたなくならないように気をつけた。わたを入れる量を工夫した。



星野 日向多 5年
「世界中の国旗」

一つ一つの旗を作るのも、地図にさしていくのが大変だったけど、達成感がすごくあった。



森 若奈 6年
「泳力パワーアップ新聞」

ここは、書いた方がいいかな？とか、ここはいらないかな？などを考えるのが大変だった。

苫前町の交通事故情報

令和7年8月の事故情報

発生件数 0 件 死者数 0 人 負傷者数 0 人

交通事故死ゼロ日数
8月31日現在 1,876日

風力発電の 売電状況

(町営風車「風来望」)

令和8年8月分の実績

供給電力量

238,954kWh
4,731,289 円



9月 町税の納期

国民健康保険税

の納付月です。

納期内の納付にご協力をお願いします。

まちの人口 (8月31日現在)

(前月比)

男 1,284 人 (+ 1)
女 1,308 人 (- 5)
合計 2,592 人 (- 4)
世帯 1,421 戸 (- 2)